

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」

たまちゃん通信

令和元年 7 月発行 113-3

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

銀行で「お手玉遊び」の活動展

日本のお手玉の会の本部の地元で



日本のお手玉の会の本部がある愛媛県新居浜市の伊予銀行登道支店で、「お手玉遊び」の活動を紹介するロビー展が、令和元年 7 月 22 日(月)から 8 月 30 日(金)まで開かれています。これは、本部と同じ町内に立地する銀行のご厚意で開催しているもので、今回は 2 回目の開催です。

このたびの展示は、お手玉遊びについて、歴史、効用、伝承、大会、教育、宇宙など 6 つの分野に分けて、A3 版のカラー写真のパネルを中心に掲示しています。

歴史：4 千年前の古代エジプト文明のお手玉をする壁画や、世界各地に残るレリーフ、江戸時代の版画。効用：



前頭前野を刺激し、脳を活性化して認知症の予防。伝承：お手玉遊びとして継承している様子。大会：お手玉遊び競技大会の模様。教育：各種の出版物や小学生の活動の写真。宇宙：いま話題の「はやぶさ 2」の成功とお手玉の関わりの解説。これらを、写真パネルや現物で紹介しています。

また、展示台には、紀元前からお手玉として使用されている「羊の骨」の現物や、今年の 3 月と 4 月に小学生を対象に発行された書籍、金の星社と小峰書店の『お手玉』も展示しています。そのほか、日本のお手玉の会発行の 20 周年記念誌『お手玉』や『お手玉遊びの教科書』などを展示しています。これらは、銀行を訪れたお客様が手に取って見る事ができるように配慮しています。



新居浜市では、今年も 10 月 28 日(日)に「お手玉遊び市民大会」を開催します。そのポスターも掲示して、市民のみなさんの参加を呼び掛けています。銀行を訪れたお客様は、展示物を眺め、手に取りながら、興味深げにお手玉遊びに触れておられます。(写真：左上・お手玉の効用の紹介、左下・小惑星探査機「はやぶさ 2」を成功に導いたお手玉との関わり、写真右：お手玉の歴史)